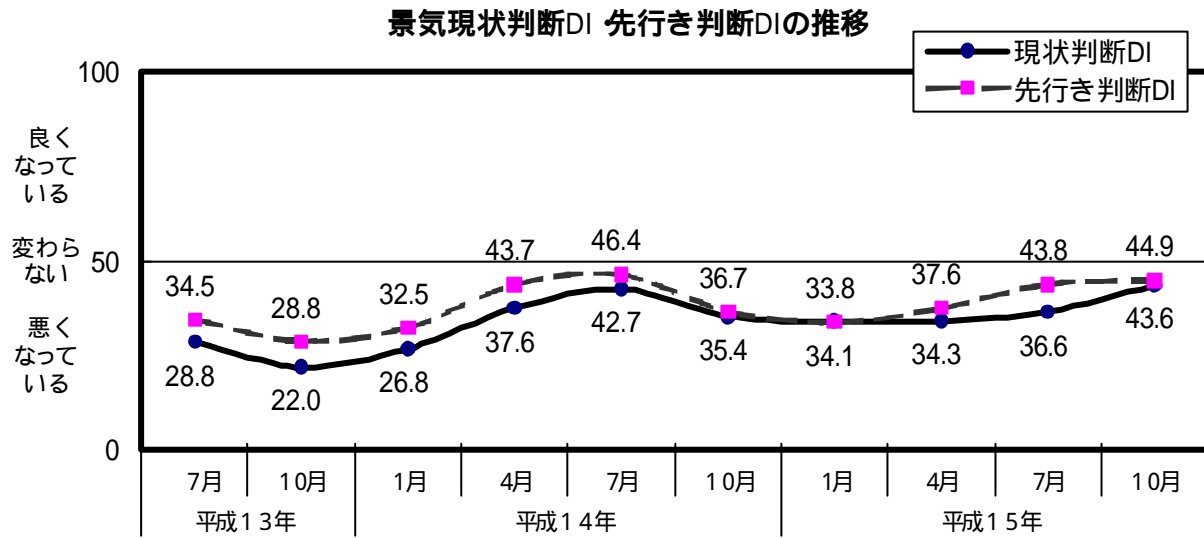


青森県景気ウォッチャー調査 (平成15年10月期)

調査期間 平成15年10月1日～10月20日 回答率 98%

概況

10月期は、現状判断DI・先行き判断DIとも3期連続してポイントが増加したものの、横ばいを示す50を依然として下回っている。



平成13年7月は試行調査

平成15年10月

青森県企画振興部統計情報課

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

(2) 調査事項

3か月前と比べた景気の現状判断とその理由

3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

(3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画振興部統計情報課 統計情報分析・利活用グループ
 TEL 017-734-9166(直通)又は017-722-1111(内線2179)
 FAX 017-734-8038

1. 結果概要

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

県全体の動向

前期調査と比べると、「やや良くなっている」が増加し、「悪くなっている」が減少したことにより、7.0ポイント増の43.6となったものの、引き続き横ばいを示す50を下回った。判断理由をみると、景気の下げ止まり感や売上の増加傾向が見られるという声があるものの、依然として倒産・失業が多いこと、また、天候不順による季節商品の販売不振等が挙げられていた。

分野別の動向

前期調査に比べて、家計関連、企業関連、雇用関連のいずれについても、ポイントは増加した。特に、家計関連の住宅及び企業関連では、横ばいを示す50を上回った。

地区別の動向

いずれの地区でもポイントは増加した。前期調査に比べて、全ての地区で「悪くなっている」が減少し、また、東青、津軽及び県南地区では「やや良くなっている」が増加している。

(2) 3か月後の景気の先行き判断DI

県全体の動向

前期調査と比べると、「悪くなっている」と答えた人が減少したことにより、1.1ポイント増の44.9となったものの、引き続き横ばいを示す50を下回った。判断理由を見ると、株価の回復や年末を向かえて物の動きが活発になると見込まれるものの、農作物の不作による地元経済への影響が懸念されること等が挙げられていた。

分野別の動向

前期調査に比べて、家計関連の小売・飲食で回復傾向にあるものの、家計関連のサービス、企業関連及び雇用関連では落ち込んでいる。

地区別の動向

前期調査に比べて、津軽地区で「やや良くなっている」が増加し8.4ポイント増となったものの、東青、県南地区では「やや悪くなっている」が増加しポイントが低下している。下北地区では「悪くなっている」、「やや悪くなっている」が減少したことからポイントが増加している。

2. 県全体の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

DI

n=98

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合計	35.4	34.1	34.3	36.6	43.6
家計関連	34.2	34.8	33.8	33.9	41.1
小売	34.8	29.8	29.2	30.8	40.0
飲食	27.3	37.5	45.0	22.7	35.4
サービス	33.7	39.0	32.6	39.4	42.0
住宅	45.8	35.0	45.0	45.8	54.2
企業関連	36.1	29.2	32.8	45.6	52.8
雇用関連	46.4	39.3	42.9	42.9	46.4

回答別構成比(%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年10月	0.0	5.2	41.7	42.7	10.4
平成15年1月	1.1	4.4	39.6	39.6	15.4
平成15年4月	0.0	7.7	42.9	28.6	20.9
平成15年7月	0.0	4.1	53.6	26.8	15.5
平成15年10月	0.0	11.2	58.2	24.5	6.1

(2) 3か月後の景気の先行き判断

DI

n=98

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合計	36.7	33.8	37.6	43.8	44.9
家計関連	36.3	34.8	37.5	41.0	43.5
小売	34.8	31.7	36.7	35.0	41.7
飲食	35.4	30.0	45.5	40.9	45.8
サービス	35.0	37.0	33.3	47.0	44.0
住宅	50.0	50.0	45.0	45.8	45.8
企業関連	33.3	27.8	34.4	52.8	50.0
雇用関連	50.0	39.3	46.4	50.0	46.4

回答別構成比(%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年10月	0.0	7.3	45.8	33.3	13.5
平成15年1月	0.0	3.3	46.2	33.0	17.6
平成15年4月	0.0	10.8	48.4	21.5	19.4
平成15年7月	1.0	16.5	47.4	26.8	8.2
平成15年10月	0.0	17.3	49.0	29.6	4.1

3. 地区別の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

< 東青地区 >

DI

n=30

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合計	37.5	29.5	34.8	34.2	42.5
家計関連	37.0	29.8	36.4	31.5	40.2
小売	38.9	34.4	27.8	33.3	38.9
飲食	16.7	8.3	62.5	8.3	33.3
サービス	38.9	30.6	36.1	33.3	41.7
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	43.8	18.8	16.7	50.0	56.3
雇用関連	33.3	41.7	41.7	33.3	41.7

回答別構成比(%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成14年10月	0.0	3.3	53.3	33.3	10.0
平成15年1月	0.0	0.0	39.3	39.3	21.4
平成15年4月	0.0	10.7	42.9	21.4	25.0
平成15年7月	0.0	3.3	53.3	20.0	23.3
平成15年10月	0.0	13.3	53.3	23.3	10.0

< 津軽地区 >

DI

n=30

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合計	33.6	38.9	37.0	40.5	42.5
家計関連	32.1	40.8	36.3	38.6	40.9
小売	33.3	22.2	33.3	33.3	41.7
飲食	16.7	62.5	66.7	16.7	25.0
サービス	35.7	66.7	28.6	53.1	40.6
住宅	37.5	25.0	25.0	37.5	62.5
企業関連	33.3	37.5	40.0	45.0	45.8
雇用関連	50.0	25.0	37.5	50.0	50.0

回答別構成比(%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成14年10月	0.0	6.9	27.6	58.6	6.9
平成15年1月	3.7	11.1	37.0	33.3	14.8
平成15年4月	0.0	11.1	40.7	33.3	14.8
平成15年7月	0.0	6.9	55.2	31.0	6.9
平成15年10月	0.0	10.0	56.7	26.7	6.7

< 県南地区 >

DI

n=28

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	36.6	31.9	35.2	36.6	46.4
家計関連	35.5	31.3	34.7	32.9	42.1
小売	34.4	31.3	33.3	30.6	44.4
飲食	37.5	41.7	25.0	37.5	33.3
サービス	32.1	25.0	35.0	29.2	40.0
住宅	50.0	37.5	50.0	50.0	50.0
企業関連	32.1	28.6	32.1	42.9	57.1
雇用関連	62.5	50.0	50.0	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成14年10月	0.0	3.6	50.0	35.7	10.7
平成15年 1月	0.0	0.0	41.4	44.8	13.8
平成15年 4月	0.0	3.7	48.1	33.3	14.8
平成15年 7月	0.0	3.6	50.0	35.7	10.7
平成15年10月	0.0	14.3	57.1	28.6	0.0

< 下北地区 > (参考)

DI

n=10

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	30.6	42.9	22.2	32.5	42.5
家計関連	28.1	45.8	18.8	30.6	41.7
小売	25.0	50.0	8.3	16.7	25.0
飲食	41.7	50.0	25.0	33.3	50.0
サービス	16.7	41.7	25.0	41.7	50.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	25.0	50.0	50.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成14年10月	0.0	11.1	22.2	44.4	22.2
平成15年 1月	0.0	14.3	42.9	42.9	0.0
平成15年 4月	0.0	0.0	33.3	22.2	44.4
平成15年 7月	0.0	0.0	60.0	10.0	30.0
平成15年10月	0.0	0.0	80.0	10.0	10.0

(2) 3 か月後の景気の先行き判断

< 東青地区 >

DI

n=30

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	37.9	34.8	34.5	44.8	40.0
家計関連	37.5	36.9	37.0	40.9	39.1
小売	36.1	46.9	33.3	38.9	41.7
飲食	33.3	16.7	50.0	41.7	33.3
サービス	37.5	33.3	33.3	40.6	36.1
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	31.3	18.8	8.3	62.5	50.0
雇用関連	50.0	41.7	41.7	50.0	33.3

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成14年10月	0.0	0.0	69.0	13.8	17.2
平成15年 1月	0.0	0.0	57.1	25.0	17.9
平成15年 4月	0.0	13.8	34.5	27.6	24.1
平成15年 7月	0.0	17.2	55.2	17.2	10.3
平成15年10月	0.0	13.3	40.0	40.0	6.7

< 津軽地区 >

DI

n=30

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	37.9	30.6	40.7	43.3	51.7
家計関連	38.1	30.3	40.0	40.9	48.9
小売	38.9	25.0	44.4	36.1	44.4
飲食	50.0	12.5	50.0	33.3	41.7
サービス	32.1	41.7	32.1	50.0	56.3
住宅	37.5	37.5	25.0	37.5	50.0
企業関連	33.3	33.3	40.0	50.0	58.3
雇用関連	50.0	25.0	50.0	50.0	62.5

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成14年10月	0.0	10.3	37.9	44.8	6.9
平成15年 1月	0.0	3.7	33.3	44.4	18.5
平成15年 4月	0.0	11.1	55.6	18.5	14.8
平成15年 7月	0.0	16.7	46.7	30.0	6.7
平成15年10月	0.0	26.7	56.7	13.3	3.3

< 県南地区 >

D I

n=28

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	37.1	37.1	39.8	44.6	43.8
家計関連	36.3	37.5	40.3	43.4	43.4
小売	28.1	25.0	36.1	36.1	44.4
飲食	41.7	58.3	62.5	50.0	58.3
サービス	35.7	35.7	35.0	50.0	35.0
住宅	62.5	62.5	50.0	50.0	37.5
企業関連	35.7	32.1	35.7	46.4	42.9
雇用関連	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成14年10月	0.0	13.8	34.5	37.9	13.8
平成15年 1月	0.0	6.9	48.3	31.0	13.8
平成15年 4月	0.0	7.4	59.3	18.5	14.8
平成15年 7月	3.6	10.7	50.0	32.1	3.6
平成15年10月	0.0	14.3	46.4	39.3	0.0

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	27.8	28.6	32.5	40.0	42.5
家計関連	28.1	33.3	27.8	36.1	41.7
小売	37.5	25.0	25.0	16.7	25.0
飲食	16.7	25.0	25.0	41.7	50.0
サービス	33.3	41.7	33.3	50.0	50.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	0.0	75.0	75.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成14年10月	0.0	0.0	33.3	44.4	22.2
平成15年 1月	0.0	0.0	42.9	28.6	28.6
平成15年 4月	0.0	10.0	40.0	20.0	30.0
平成15年 7月	0.0	30.0	20.0	30.0	20.0
平成15年10月	0.0	10.0	60.0	20.0	10.0

4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良い	家計	東青	旅行代理店	予約件数、金額とも、多少、増加傾向にある。
			百貨店	消費行動は慎重であるが、一部の商材（いわゆる人気商品）には強く反応する。
			観光名所等	今のところ、新幹線効果が少し見える。
		津軽	住宅建設販売	催事等での来場者数が増えてきた。
			一般小売店	4～6月で3.5%マイナスだったのが、7～9月は8.8%プラスに上昇した。全般的には、財布のヒモをしめている方が結構いますが、高いものが売れているのがプラスの要因です。
	企業	東青	一般小売店	一昨年までの、わけのわからない落ち込みは無くなり、下げ止まり感がある。
			食料品製造	業界及び県内における売上高に前年同期比増加傾向が見られるようになった。
		津軽	経営コンサルタント	秋の観光も出足もよく、リンゴの台風の被害や冷夏の影響も現時点では軽微。
		県南	電気機械製造	先々の仕事量について不安を口にする人が減った。日々の仕事が増えてきている感じで、仕事が流れ始めてきているといった雰囲気がわずかだが感じられる。
			広告・デザイン	停滞していたように感じていた住宅関連（業界）が、秋にむけて積極的な展開をみせているように感じられる。展示会が多くなった。
経営コンサルタント	景気が良くなるということではなく、景気が底をうって気分的に良くなったと感じる程度。			
どちらとも言えない	家計	東青	都市型ホテル	お取引先の状況（会社、団体、個人とも経費削減で対応）。前向きな明るい情報がない。
			設計事務所	メーカー、業者と接しても、光明を感じる話題がまったくない。
			観光型ホテル・旅館	宿泊料金が年々下がる一方、お客様が低価格商品へとながれこんでいる。
			一般飲食店	4月に近所のデパートが閉店し、人手が減少し、売上げも減少した。近くのスーパーが10日程前改装開店したら、人通りも売上げも若干ながら上がった。景気とは関係ない問題だと思われる。
			衣料専門店	消費に対する市場状況が変化していないの的確につかむことが難しい。
			スナック	私達の仕事（飲食業）は全く良くなっておりません。同業者方達のお話を聞いても同じです。皆様、大変悩んでいる様子です。
			コンビニ	夏は冷夏で売上が一段と悪かったが、10月に入って、それほど客足が悪いということもなく、9月末決算月ということもあり、近隣の大手銀行、事務所等残業も多かったようで、売上もそこそだったため。
	津軽	都市型ホテル	医学会が集中し、活気があったが、一般の利用は横ばい。単価も低め。	

現状	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	家計	津軽	設計事務所	好材料の話題がほとんど出ない状態です。
			観光名所等	「無駄なものには金を出さないが必要なものには金を出す」という今の風潮が、お客様の行動から見て取れる。決して良くなっているとはいえないが、悪くはなってはいない。
			衣料専門店	台風によるリンゴの落下、商店街の地価の下落とシャッターを閉めている店多く、人通り不足がみ。
			パチンコ	景気が上向く材料が少なく、先行きの不透明感が否めない。
			ガソリンスタンド	冷夏の影響で消費が冷えていたと思う。
		県南	旅行代理店	現在の悪い状況から3カ月先程度であれば、特に良くなることも悪くなることも要因が見当たらない。総選挙の結果次第では、少し変わる可能性はあると思います。
			設計事務所	景気の良い話をしている人は無いし、悪い話をしている人が多い。国の構造改革による景気低迷、県の財政難等のマスコミ報道による風評被害でますます悪化。
			乗用車販売	明るい材料が無い。天候不順で季節商品の販売不振から個人の消費が一向に上向きにならない気がする。
			住宅建設販売	小泉第2次改造内閣が発足し、建設業界の淘汰が進むのもやむなしとの見解も示されたようです。これからは公共工事削減が予想され、受注難の状況が、さらに強くなるものと考えられる。
			家電量販店	商品の販売で、新製品など発表が続いたが、大きな変化はないため。
	衣料専門店		お買い上げいただく一人当りの金額も増えませんが、売上も昨年並みです。	
	レストラン		祭りとかイベントがありましたが、多少は良かったが、冷夏だったので、思ったほどではなかった。	
	パチンコ		公共、民間の工事がほとんど無く、工事関係者は休業状態のようである。それに伴い、雇用の悪化、実質賃金の低下となっているので、消費の減少に歯止めが効かない。	
	スーパー		その日、その晩に使う食材が主で、やはり「普段」を感じる。目新しいもの、珍しいもの、割高なものは価値があっても大半のお客様は敬遠される。その傾向に変わりはない。	
	コンビニ		売上、客数が横這い傾向である。お客様は必要以外の買い物をしていない。～目的買いが多く見られる。	
	ガソリンスタンド	明るい話題が聞かれない。		
	下北	都市型ホテル	結婚式の規模が小規模になってミニ婚が多くなってきている。	
		一般小売店	寒い夏、暑い秋と天候に恵まれない事もありますが、買い控え傾向は一向に変わらない。同業他社もお客様の入りが良いのは売出初日のみ。	
		一般飲食店	悪いのは変わらないから。	
		レストラン	人件費経費節約と手を尽くしてはいるものの、不安な日々が続くと思う。	

現状	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	家計	下北	タクシー	天候不順による農家の不作に限らず、商業一般（タクシー等サービス業）に夏のダメージが大きいのでは。観光客数、少し増えた感じはあるが、景気の上向きに至っていないし実感が無い。まだまだ・・・。今後に期待する。
			スナック	都市部でやや回復が見られるが、地方においては、まだまだ低迷が続く。
			ガソリンスタンド	下北地区の公共事業は、まだ不振が続き、建設業が不況。Bランク級の建設業が毎月のごとく倒産の現状にあります。
	企業	東青	建設	現在の景況というのは景気波動ではなく経済変動によって生起されていると見るべきである。したがって短期的に大きく変わることは考えられない。
			経営コンサルタント	業績改善の見られる業種・企業もあるが、企業間の優劣格差は拡大してきており、全体的には低位横這いでの推移。
		津軽	食料品製造	ずっと悪い状態が続いている。お盆の商品の支払いが9月末に到来したが、期日に遅れたり支払いが困難になってきている所がある。
			飲料品製造	冷夏の影響が、夏の売上に特に厳しい。山菜にまで影響がある。夏茸と秋茸が一緒に出ている。サモダシはなかなか見当たらない。ブルーベリーは、例年より2週間早く肩をすぼめ落果が早い。
		県南	紙・パルプ製造	冷夏で夏物需要に盛り上がりやを欠いたため。
			建設	業界を取り巻く環境の厳しさを変わらず。徐々に悪化しつつあるといえる。
	飲料品製造		様々な要因があるのだろうが、地場最大手の老舗卸が業績を回復することなく突如消滅してしまいました。	
	雇用	東青	人材派遣	梅雨明け宣言も実質なされないまま、一足飛びに秋に突入した感じがする。観光面では健闘したと思われるが、夏物商戦は惨敗であった。状況は依然厳しく景気回復の好材料は見当たらない。
			求人情報誌	目玉になる要素がない。
津軽		人材派遣	3カ月前に比べても、全体的には相変わらず消費者の財布のヒモが堅い。	
		新聞社求人広告	建設業は、工事発注が少なく、公共事業も最低あるいは割れで落札している話や、下請がさらに赤字で仕事している話も聞く。必然的に会社の広告宣伝費を削るなど、一例をみても金の回りがよくなく、飲食、小売業にも響いているとみる。	
県南		人材派遣	3カ月前と同様、失業者が多い。	
		新聞社求人広告	新聞の求人広告は特定の日には少し掲載はあるがその他の日は皆無。以前の1～2割程度。営業広告も回数減、スペースの縮小やオーダーの遅れなど販売活動は停滞したまま。マーケットが動いているという感じがしない。	
やや悪い	家計	東青	美容院	行事などがある月以外に、ガマン（利用を控える）するお客様が多い。
			商店街	天候不順による季節商品の販売不振。
			競輪場	車券売上が減少している。

現状	分野	地区	業種	理由		
やや悪い	家計	東青	卸売業	新聞等に、県内から撤退する企業の記事が載っていたから。		
			一般小売店	県の主要産業である農業、水産業の見通しは良くない。これから影響が出る可能性が大である。		
			パチンコ	お客様方の出費が減少傾向に感じられる。平素のお客様との会話からも景気の悪さを伺える。売上げも下降気味。		
	津軽		旅行代理店	業種の格差が益々拡大している。また、自然現象による打撃も大きい。		
			商店街	冷夏の影響で、特に農業従事者の収入に対する懸念拡大からか、商店街での買い控え傾向が高まっていることに加え、先般の台風被害が追い討ちをかけているものと思われる。		
			家電量販店	気候が不順なため、市場が全体的に後退している。買い物がだんだん慎重になっているのが実感できる。		
			一般飲食店	特に良い話を聞かないので。		
			スーパー	セール商品はもちろん動向は良いが、お勧め、また定番商品の動向が鈍い。それだけ店内に長時間いない。		
			県南		百貨店	低価格志向。中元の減。実需期のズレ（ほんとに暑くならないと、または、寒くならないと買わない）。
					商店街	全般的に、商店の売上が下降気味である。
	観光名所等	3カ月前は、ちょうどサクランボの時期でしたので、サクランボは去年より大部売上がプラスになっていますけど、8月からはマイナスになっている。				
	観光型ホテル・旅館	はやて効果は8月までで、9月は去年と同額で終わった。10月の予約については、客室数よりオーバーしていたが、今年は収まってきている。				
			卸売業	依然として、倒産、失業が多く、特に中小企業が苦しい。		
			一般飲食店	現実に収入が減り、購買力がどんどん低下している。その中で低価格競争をし、安さでなんとか保っている感がある。		
			スナック	八戸市屋台村ができてからは、ほかの飲食外は県外出張者などが少なくなった。		
	企業	津軽	スーパー	「仕事がない。」という離職者が多くなっている。むつ市内の店も、ここ2～3カ月で数店閉店している。		
			電気機械製造	3カ月前は設備投資もある程度活発だったが、最近は、また下火になっていると思うから。		
雇用	東青	広告・デザイン	春頃には期待されていたこの時期、見積件数、受注件数ともに減少している。更なるリストラをしなければならないのか。			
		食料品製造	9月の売上・利益、過去20年間の中で最低でした。			
悪い	家計	東青	新聞社求人広告	自動車関連、サービス・レジャー、食品・飲料など全体的に動きが鈍い。		
	家計	東青	レストラン	業界を取り巻くもの、つまり、材料として使っている魚屋、肉屋、野菜関係から見ても、年々悪くなっていると思うし、消費者、つまり、お客様も減少している感じ。		
	家計	東青	タクシー	売上高や実車回数等々タクシーに関する数値の全てが、前年比マイナスが続き、下げ止まりがない。		
	家計	東青	スーパー	倒産、減収、就職難等		

現状	分野	地区	業種	理由
悪い	家計	津軽	観光型ホテル・旅館	農家の冷害による不安、また、全般に先行きがまだ不安なので消費を抑えている。
			スナック	お客様がほとんど店にこない。つぶれそうです。
		下北	コンビニ	客単価が下がっている。それに比例して売上げが下がっている。冷害が影響しているのと同じ、農家は小売業より優遇されていると思う。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由		
やや良い	家計	東青	コンビニ	リストラや不況で大変だということではあるが、近くにマンション等計画されており、現在、新築のところもあり、人口が少しでも増えそうなので。また、単身赴任の方が多いため、仕事帰りのビジネスマンのお金の使い方、やや増加している。選挙もあるので、人が動けば売上にも好影響が見込めそうである。		
			旅行代理店	予約件数、金額とも、多少、増加傾向にある。		
			百貨店	株価の若干の回復など一部の数値での好材料がある。それらが、心理的な好影響を消費行動に及ぼす。		
		津軽	パチンコ	時期的な影響が大きい、収穫の季節になり、若干、見通しが明るい。		
			観光型ホテル・旅館	行楽シーズンと忘年会の時期になる。		
			都市型ホテル	大型の忘年会、新年会の動きが早い。今後、中・小型も活発になる予感。		
		県南	スナック	今よりは、クリスマス、忘年会などで、いくらかはいいのでは？		
			衣料専門店	市内を見てみると、市庁前では頻りにイベントが行われていますし、屋台村があり、大手スーパー跡には映画館がオープンと、少しずつ市内の活気もどっているように感じています。		
			レストラン	横這いであるが、全体として年末に向けて、明るさが感じられる。		
		下北	タクシー	即効的な見方は出来ないが、地域全体として徐々に（東電の貯蔵センター立地など）03年度後半に具体化、実現に向けて経済的な波及効果に期待したいから。		
			企業	東青	食料品製造	全般的な景気マインドが上昇してきていると判断されます。ただ、円高傾向がいつまで続くのか懸念材料もあります。
				津軽	飲料品製造	株式市場の活況が、経済の基盤を踏み固め、ジワリジワリと景気の芽を振幅させている。株式市場よ、大いに振るえ。
		経営コンサルタント			年末に向けて、物の動きも通常は活発になるから。	
		県南	広告・デザイン	断言は出来ないにしても、良くなりそうな材料はあると思う。		
どちらとも言えない	家計	東青	新聞社求人広告	最低ラインの生活に慣れて、自衛から金の使い方に工夫が見られる。ただ、すぐには回復までいかない。企業、会社も依然元気がないが、設備投資（支店など）へ動く傾向も見られる。また、各イベント絡みで金が回るのも良い傾向。		
			衣料専門店	生活に余裕や安心感を与える材料が見えていない。		
			スナック	期待しておりますが・・・。（12月（年末）にむけて、もしかしてと、ただ頑張るつもりでおりますが。）		
			都市型ホテル	お取引先の状況（会社、団体、個人とも経費削減で対応）。前向きな明るい情報がない。		
観光名所等	今以上に、新幹線の効果は期待できないと考える。					

先行き	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	家計	東青	設計事務所	浮上するために何かが社会に起こらないと変わることはなさそうです。
			スーパー	倒産、減収、就職難等の状態が改善されないと思われる。
		津軽	百貨店	歳末を含んでくるが、購買意欲が高まるとは思えない。
			衣料専門店	短観によると景況判断はプラスですが、設備投資まだ弱い。また、円高懸念が心配される。
			商店街	当市及び周辺市町村は第一次産業従事者が多く、農業関係の収入が大幅に落ち込むことは確実であることから、景気回復に期待が持てない。
			設計事務所	当社としては、仕事量を確保していますが、他社は、全くないところも存在する。
			一般小売店	二極化が続いている感じがする。買えなくなっている方がいる反面、高い物を買える客層を掘り起こしていけば、若干のプラス基調を保っていけるものではないかと思う。
			一般飲食店	内閣が変わったが、急に変化するとは考えられない。忘年会もしない企業が増えると考えられる。
			県南	家電量販店
		一般小売店		消費税問題が一般市民に広がるまでは、あまり変化が無いと思う。
		パチンコ		国、県は財政難であり、また、今年の冷夏、台風等の影響による被害が相当額あるので、明るい材料は見当たらない。
		住宅建設販売		不透明感が依然として晴れない経済情勢の長期化は、建設関連企業での売上実績の伸び悩みが、これからも続く状況にある。
		スーパー		選挙の結果で自民が勝てば、状況は変わらず、痛みは庶民にじわじわと浸透すると思う。
		乗用車販売		有効求人倍率が全国最下位を更新中であり、雇用情勢は以前と変わらず厳しい状況にあるから。
		商店街		大手の輸出産業は回復基調だが、地場の小売り・サービス業は、全体需要の拡大が当面期待出来ない。
		ガソリンスタンド		どの企業も減収減益が多い。
		下北		スーパー
			レストラン	冷夏、米の価格は不安です。景気回復を一日も早くと願うしかない。
			ガソリンスタンド	私は経営する別の会社では、生コンクリートの出荷が昨年よりも60%と悪く、年内もこのような景気が続くと思います。
	一般飲食店		相変わらず悪いのはかわらないから。都会の方はいくらかずつ良くなっていると聞いているが、青森まで下北・むつ)は、まだまだ良くなるとは考えられません。	
スナック	地方では都会に比べ、半年から1年遅れて回復すると思う。			
企業	東青	建設	現在の景況というのは景気波動ではなく経済変動によって生起されていると見るべきである。したがって短期的に大きく変わることは考えられない。	
		津軽	食料品製造	更に倒産する所がでてくるのでは？

先行き	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	企業	津軽	広告・デザイン	自民党総裁選も終え、国民の大半が要望している景気回復なのに、積極的な姿勢なし。中央では業種により、部分的に回復傾向ありとしているが、これも全く不安定。
	企業	津軽	電気機械製造	株価の上昇という明るい話題もある反面、円高による輸出の減少も予想され、景気を変える要因が見つからないから。
	企業	県南	紙・パルプ製造	景気を下支えしている輸出への円高の影響が懸念されるが、株高効果、設備投資の回復基調もあり、当面、現状が維持されるものと思われる。
	企業	県南	電気機械製造	苦しい時もあきらめずに社内や仕事内容の改革を進めてきたところは良くなっていくと思うが、そのような前向きの会社はそう多くないと思うから。
	雇用	東青	新聞社求人広告	農作物の不良などの影響が徐々に出てくると考えられます。
	雇用	津軽	人材派遣	これだけ長期間不景気が続くと、3カ月という短いスパンでは変わらないと思う。また、雇用の不安定、年金・健康保険等の社会保障制度の負担額の増加、給付額の低下等、県民の不安材料を取り除かない限り、消費の回復はないと思う。
	雇用	県南	人材派遣	業種によって、仕事の受注が増えているという話題がのぼっているが、倒産している企業も多いため。
やや悪い	家計	東青	卸売業	失業者が増加しそうだから。
			一般飲食店	冷害のため良くなるとは思われない。
			観光型ホテル・旅館	予約が入ってこない。ツアーも団体が集まらない。
			美容院	来店サイクルが、昨年の倍ぐらいに悪くなっている。その上、お客様の出入りが少ない。
			パチンコ	お客様方の出費が減少傾向に感じられる。平素のお客様との会話からも景気の悪さを伺える。売上げも下降気味。
			競輪場	車券売上が増える要素が見あたらない。
			一般小売店	県の主要産業である農業、水産業の見通しは良くない。これから影響が出る可能性が大である。
		レストラン	これから、年末に向けて、いろいろとイベントもあったりして、お客の流れはよくなるかもしれないが、前年度よりは、売上がのびないような気がする。	
		津軽	スーパー	夏季から低温と台風の影響により、農作物等の被害が発生したため。
			家電量販店	好転する材料が見当たらない。衆院選挙の結果に期待している。
			旅行代理店	先の見通しは不確定要素がありすぎる。逆に言うと明るい材料が少なすぎる。
			ガソリンスタンド	今年の悪天候の影響で、米、りんご等農作物の不作が、地元の景気に影響してくると思う。
		県南	百貨店	賞与時の保険料負担増。来春新卒への求人減がはっきりしてくる。

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪い	家計	県南	一般飲食店	周囲、自店を見て、8月まで何とかですが、9月よりガタ落ち。
			観光型ホテル・旅館	忘年会、新年会の集客には期待が持てない。
			観光名所等	数量的には同じくらいだと思いますが、単価が安いような気がします。
			設計事務所	平成16年までに国は市町村合併を奨励しているが、それにより合併前後の当社関係の受注に影響がでるのでは。つまり、財政難の町村は、仕事が出しにくくなるのでは。
			コンビニ	これから年末に向け、ボーナスの減少やリストラの増加や、TV、メディアで報道されているような事件や事故が多いため。
			旅行代理店	冷害の影響で農業関係者を中心として、旅行、その他買い物等控えるのではないかと心配されている。
			卸売業	農作物の収穫時期であるが、米が不良となり、消費がさらに低迷すると思われる。
	下北	一般小売店	夏・秋の天候不順で業績悪化が懸念される。地域全体の金の回りが悪くなりそうな気がします。	
		都市型ホテル	公の祝賀会等、公共に関連したものが縮小傾向にあり、売上の増加が見込めない。公共事業に依存率の高い青森県では、ますますその傾向が顕著となるものと思料する。	
	企業	東青	経営コンサルタント	株価推移等から景気上昇に対する期待感だけはあるが、実態経済・企業体力の弱まりも相当である。
県南			飲料品製造	老舗卸が消滅した結果、売掛回収が厳しくなること、引継いだ卸が得意先の見直しを図ることで、持ちこたえられない小売業も出てくるのではないかと。
県南		食料品製造	10月、11月、12月は過去においては最もよく売れる時期ですが、10月の初めの売れ行きを見ると、個人消費に力強さが見られない。この期間も過去最低を記録するような出足です。	
県南		建設	国、県の財政再建優先の方針から、一層の公共工事削減が進むもので、先行きさらに悪化するものと思料される。	
雇用	東青	人材派遣	稲作を中心とした農作物の収穫時期である。冷夏の影響が、どの程度なのか心配である。見通しは悲観的である。	
		求人情報誌	冬期に向かい、消費は生活用に限られて、それ以外は不況感により停滞か。	
悪い	家計	東青	商店街	米作の不良、台風によるリンゴ落果、天候異状によるホタテの不漁による農家所得の減少により、購買意欲がより一層低下するのではないかと。
			タクシー	冬期間は、例年、実車回数が忘年会等々で上がる事が予測されるが、一過性のもので下げ止まりの判断に結び付かず、期間が過ぎるとマイナスが予測される。
		津軽	スナック	これから11月、12月、1月、忘年会や新年会の予約などもないし、先の見通しがつかないです。
		下北	コンビニ	飲食店、土木関係、その他業種、今年の冷夏、公共事業の減少、銀行等の貸しはがし等の影響が、ますます出てきている。

5 . 参考

(参考 1) 景気の現状判断

D I

n=98

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	20.5	16.1	21.0	21.2	25.8
家計関連	23.2	16.9	21.1	19.9	25.0
小売	25.9	18.3	21.7	19.2	22.5
飲食	20.8	22.2	25.0	15.9	27.1
サービス	22.1	16.0	18.8	23.1	28.0
住宅	20.8	5.0	20.0	16.7	20.8
企業関連	9.7	13.9	21.9	23.6	31.9
雇用関連	20.8	14.3	17.9	28.6	17.9

回答別構成比 (%)

	良い	やや良い	どちらとも言えない	やや悪い	悪い
平成14年10月	0.0	4.2	11.6	46.3	37.9
平成15年 1月	0.0	2.2	5.6	46.7	45.6
平成15年 4月	0.0	3.2	17.2	39.8	39.8
平成15年 7月	0.0	0.0	23.5	37.8	38.8
平成15年10月	0.0	2.0	29.6	37.8	30.6

地区別 D I

	平成14年	平成15年			
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	20.5	16.1	21.0	21.2	25.8
東青	23.3	14.3	20.7	19.2	25.0
津軽	20.7	19.4	27.8	25.0	28.3
県南	17.0	11.6	15.7	17.9	25.0
下北	22.2	28.6	17.5	25.0	22.5

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	近くにイベントホールがあり、イベント等があれば、かなり客足も伸びてはいましたが、駅前イベント会場ができたり、コンサート等イベント行事がかなり減っているため、年々、こうした行事による売上が期待できなくなっている。先日、野球の東北大会があり、その帰り道にバスをとめ商品購入をしてくださった方々のサイフの紐はゆるかった。こうした東北大会並みの行事、大会を、たくさん青森で開催してくだされば、もっと、いろんな意味で地域活性化につながると思う。アジア大会の時も、非常に売上が伸びた。
家計	東青	衣料専門店	中心市街地の大型小売店が、小規模ながら、次々とフロアリニューアルを実施している。街地の賑わい性をとり戻す計画に期待している。
家計	東青	商店街	駅ビルや中心商店街のスーパーなど改装オープンで、集客力アップにつながっていくことを期待。
家計	東青	スナック	10月衆院選が有りますので、忙しくなるか、または、ひまになるか。それなりに動きが有るといいんですが。
家計	東青	観光型ホテル・旅館	団体の観光ブームは過ぎ去ったと思う。静かな一時と知らない土地をめぐる個人型、年配向けのゆったりした配慮のある道路や交通（わかりやすい表示、広い道路）が望ましいのでは。新幹線との乗り継ぎ時間が短いと、さんざんお客様（年配者の方は、ほとんどの方）より言われました。
家計	東青	観光名所等	新幹線が八戸まで来ました。しかしながら、青森までは、あと8年とも9年とも言われており、まだまだ先の話です。今は、八戸を中心に県内の二次交通をもっと整備し、八戸を基点に県内を回ることのできる交通体系をつくってしまわないとリピーターは望めないのでは。
家計	東青	旅行代理店	旅行業界は、多少、上向きかと思えます。
家計	東青	タクシー	飛行機、新幹線（鉄道）の格安料金の設定により、時間当りのタクシー料金が一番高い現状である。下げると商いに成らず、商売として成り立たぬ。
家計	東青	美容院	9月後半から求人との問い合わせが多くなってきた。そろそろ仕事に対する不安が出ているように思う。それだけ不景気だということを実感します。
雇用	東青	人材派遣	扶養範囲内パート勤務者が、より高収入の他社へ転職するケースが増えている。（夫のリストラ等による離職が原因）
家計	津軽	家電量販店	例年9月に暖房機の催事を2回開催しているが、今年もここ数年来最低の売上に終わった。消費マインドが冷えていると思う。
家計	津軽	一般小売店	株式投資をやっていますが、5月以降絶好調でして、大して多くの資金ではしておりませんが、2倍以上になっています。こういうことが地元経済を明るく変えていく原動力になってほしい。
家計	津軽	商店街	先般、新聞にも掲載されていたが、当市で初めての本格的な情報雑誌「TEKU・TEKU」などを観光客の訪れる場所の施設等に配布し、少しでも来県者が県内での消費をしてもらうようにするため、その他色々のPR雑誌の作成等、県も強力に推進する必要がもっとあるのではないかと。ただし、編集内容などは、地元の人に取り組んでもらった方が、より密度の高いものができると思う。
家計	津軽	スナック	先日、八戸のスナックに2軒行った方がおられて、満員だったそうです。弘前はどうかと言われましたが、現状は変わらないです。
家計	津軽	都市型ホテル	医学会による経済効果は大きい。今後も弘大にのみ頼ることなく、地域で誘致活動をするべきだ。
家計	津軽	旅行代理店	市街地の益々の空洞化（努力による活性化も限界があります）。

分野	地区	業種	自由意見
家計	津軽	美容院	新幹線は、盛岡 - 弘前 - 青森にするべきでは！
家計	津軽	ガソリンスタンド	せっかくの新幹線ですが、弘前に住んでいるせいか、在来線とのアクセスが悪く、仙台までなら高速で車、東京以南の時は飛行機を利用しています。津軽地方の利用客増を期待するのなら、ダイヤの有効的な見直しをお願いします。
企業	津軽	食料品製造	県外観光客に対しての、こちら側の受け入れ体制が悪いのでは。そのような仕事に従事する人々は、もっと他県へ行って、どのようなサービスをしているか体験する必要があるのでは？井の中の蛙では？
企業	津軽	飲料品製造	台風14号で、りんご生産者は大きな打撃を受けた。この時期は、黄金色の稲穂が垂れる頃なのに、直立状態だ。冷夏で米の生産者はうなだれる。地元での自主流通米は、2割前後高くなっている。
企業	津軽	電気機械製造	現代のように海外の情報が瞬時に入ってくるグローバル化した社会において、観光業等を除くと、新幹線が景気に影響を与えるということはないのではないか。
企業	津軽	建設	少しずつだが受注がとれてきた。だが、依然、厳しい予算の様子。県の予算も縮小が発表され、公共事業が減り大変だ。
企業	津軽	経営コンサルタント	観光を目玉とする本県で、一部農家の行うワラ焼の煙のため、首都圏から来られる観光客の本県に対するイメージの悪化を恐れる。農産物に対しても、一部農家のために本県全体の農作物の環境に対する配慮が足りないと思われるのは、大変なことだと思う。
企業	津軽	広告・デザイン	衆議院が解散となり、各党イメージ作りにだけ努力し、政策はその次。誰がなっても同じなどと言っている我々国民は、もっと政治に注目し、貴重な一票を投ずるべき。
雇用	津軽	新聞社求人広告	リンゴが高値推移してくれば、農家からの好影響が出そう。期待。
家計	県南	百貨店	最悪の時期に比べると、個人の購買意欲はちょっと上がったかに見えるが、すぐもとに戻ると思われる。
家計	県南	乗用車販売	前年を公共投資が下回り、住宅着工も減少し、建設、建築関係のあるお客様が車検費用を払えないために車検をとらないとか、車を売りたいとの相談が何件もあった。我々が思う以上に、業界は厳しい環境下に置かれているのだという事を知った。
家計	県南	レストラン	冷夏で個人消費は全体として低い。厳しい状況にある。他県に比べて県全体の観光に対する考え方が弱いように思う。青森県は青森県らしい観光でいいのです。
企業	県南	食料品製造	地方経済は中央より遅れていて活性化していない。リストラ等により中央、地方とも家計にしわ寄せが来ているのか、一般的、消費者意識が低調だと思います。景気回復の実感がない。まして、もっとひどくなるような気がする。
企業	県南	飲料品製造	遠くのお話。全国展開している居酒屋チェーン店。取引メーカーに、A社には200名、B社には500名の動員ノルマを課している。商品を外されたくなくて、社員が飲みについているそうです。本県にも波及してこないことを祈る。
企業	県南	紙・パルプ製造	八戸中心街に複数映画館（シネマコンプレックス）が開業した。（場所の利もあり、やり様によっては、地域への集客の柱になりうると思う。）
企業	県南	電気機械製造	最近あまり言われなくなってきたみたいだが、新幹線に関して県民力を合わせて青森県まで引っぱりついで、ストロー効果などといったマイナス要因について騒ぐのは慎みたい。騒いでも解決法がないのでしょうかないことだし、プラス面をもっと伸ばすことを考えよう。それがこの地域を他より一歩早く良くすることにつながると思う。

分野	地区	業種	自由意見
家計	下北	コンビニ	統計を取ることはすばらしいのですが、”その後”があまり見られない。もっと市町村等に、ただ見てもらうだけでなく、効果がある物にしてほしい。むつ市自体は、ある特定の人物が利益を得ているような気がする。このままでは、むつ市はダメになる。
家計	下北	スーパー	田名部地区商店街も空店舗が増えている。
家計	下北	一般小売店	このデフレ不況下、家賃、地代だけは、ほぼ変化なし。下がる売上に重くのしかかる。
家計	下北	一般飲食店	特徴的な動き等全然みえません。出来ることなら下北半島全体で何か目新しいことをして、全国の人々の目を引きつけて欲しいものですが、市町村長またそれに準じた人たちは己のことしか考えないで、国会も同じことですが、こんな末端までなおのことはと思いますが、本当に困った現象だと思えます。これから先、一日も早く先に見える経済になって欲しいと願ってやみません。
家計	下北	レストラン	若者に仕事がない。子供たち、孫たちの職や将来の心配をしなければならない不安を解消してほしい。
家計	下北	スナック	建設業に好転の兆しが見られない。
家計	下北	都市型ホテル	企業の倒産による地域経済の冷え込みがみられ、サービス業全般的に売上増加が見込めない状況下で、来年より外形標準課税が青森県で導入されれば、ますます収益減少となり悪循環に陥るものと思料する。
家計	下北	タクシー	むつ市議選も終了し、先立って、中間貯蔵センター立地問題や東通原発2号機の問題、下北地域市町村合併問題と何かとこれから大きな変革がありそうな下北ですが、市町村民に充分理解されるような方向で進んでほしいものです。 平成13年度から現在までの景気ウォッチャー調査に協力していますが、いつの日かウォッチャー本人たちの生の声で意見を取りまとめしてみたいかがなものでしょうか。
家計	下北	ガソリンスタンド	下北地区の米作はまったく不振。漁業もイカ漁があるものの、価格が安く不採算と聞こえております。大手ショッピングも不況を受けているようにも見られます。